

「GIS Day in やまぐち 2025」 レポート

2025/ 11/26

一般社団法人やまぐち GIS ひろば
事務局 弘中淳一

- (1) 日時 : 2025/ 10/ 27(月) 10:00~12:00 (体験コーナ) ※GIS ソフト : ArcGIS
2025/ 10/ 27(月) 13:00~17:00 (講演会)
- (2) 場所 : 山口大学工学部 D11 講義室 (山口県宇部市)
- (3) 主催 : 一般社団法人やまぐち GIS ひろば
- (4) 後援 : 山口県、宇部市、山口大学、地理情報システム学会
- (5) 協力 : ESRI ジャパン株式会社、
(法人会員) サンヨーコンサルタント株式会社、株式会社三友、
株式会社ソキワーク、株式会社常盤商会、株式会社ニュージャパンナレッジ、
株式会社リクチコンサルタント、UICコンサルタント株式会社

【来場者数】 ※スタッフ、講演者込み

120名 (産: 52名、官: 17名、学: 51名) ※“産”は個人含む

【会場風景】



(1) GIS 体験コーナー (10:00~12:00)

「スマホを活用した現地調査体験ワークショップ」

国内、国外で開催される“GIS Day”を主幹する ESRI ジャパン株式会社様により、GIS 体験コーナーを行っていただきました。

GIS ソフト・アプリは、”ArcGIS Survey123”。推進役は、同社広島支店の大沢さんです。

参加者 26 名の方々は、ご自身のスマホに、GIS アプリをインストール・設定の後、大学構内を探索。「樹木調査」または「バリアフリー実態・需要調査」をテーマとし、写真撮影等、疑似調査を行っていただきました。

調査後は、”ArcGIS Dashborads”により、参加者全員が撮影した写真・位置情報を一元把握及び管理・分析結果をご覧いただき、モバイル GIS の有効性をご体験できた様子でした。



(2) 講演会

【基調講演】自然災害への衛星データ活用の最前線

一般社団法人やまぐち GIS ひろば 理事長 三浦 房紀（山口大学特命教授）



三浦理事長は、地震防災分野の第一人者として 1995 年から 山口県防災会議地震対策専門部会長、防災対策専門部会長を歴任され、県内外はもとより、現在はアジア防災センター長として国際的にも幅広くご活躍を重ねておられます。とりわけ衛星リモートセンシングに関しては、2017 年に JAXA の山口県誘致に尽力され、以降は山口県宇宙データ利用推進センター・プロジェクトディレクターとして多大なご貢献をなさっております。

【特別講演】自治体による統合型 GIS の構築と運用事例

福岡県直方市 上下水道・環境部 部長 松田 欣也氏

産業建設部 商工観光課 課長 山中 伸朗氏



【講演】地震時の水インフラ被害による道路通行阻害リスクを考慮した避難経路検索アプリの開発

山口大学地域レジリエンスセンター 副センター長

山口大学大学院創成科学研究科 教授

山本 浩一氏



【講演】衛星を用いた上水管の漏水調査"mizuiro (みずいろ)"と GIS の活用 株式会社 ASTRONETS チーフエンジニア 松本 剛誌氏



【講演】衛星データとAIで、農地現地確認の効率化

株式会社ニュージャパンナレッジ 営業部長 笠原 宏文氏



【QA・討論コーナー】～ GIS で奏でる地域防災～

＜司会＞ 一般社団法人やまぐち GIS ひろば 理事・事務局長 弘中 淳一

＜パネリスト＞（講演者）

三浦 房紀、松田 欣也氏、山中 伸朗氏、松本 剛誌氏、笠原 敬史氏



【閉会挨拶】

一般社団法人やまぐち GIS ひろば 理事・事務局長 弘中 淳一



【所感】

本法人「一般社団法人やまぐち GIS ひろば」も、任意団体としての 2 年間を含め、設立 10 年目という節目を迎える。本年は、毎年開催してきた「GIS フォーラム」を、世界各地・国内各地で実施される歴史ある GIS イベント「[GIS Day](#)」として、新たな形で開催する運びとなりました。「[GIS Day](#)」を主幹する ESRI ジャパン株式会社様をはじめ、ご協力くださった各団体の皆様、関係者の皆様に心より御礼申し上げます。おかげさまで 120 名もの来場者を迎える、無事に開催を終えることができました。深く感謝申し上げるとともに、大きな励みとなっております。

GIS は今まさに進化を続けている分野といえます。統合型 GIS についても、昨年から宇部市様・周南市様が導入を開始され、市政の高度化に向けてさらなる発展が期待されます。一方で、維持管理の推進にあたっては多くの課題も想定され、20 年以上の運用実績を持つ直方市様の事例は、大変示唆に富むものだったのではないでしょうか。衛星データにつきましても、コンステレーションの本格化による高度化が進み、GIS の可能性は今後さらに広がっていくことでしょう。

本法人としても、山口県内の皆様に向けて、継続的な情報提供と学びの場を提供し、地域の発展に貢献できるよう、なお一層努めてまいります。今後とも、変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

以上